

酪農家で娘牛たちの活躍に期待！

－ 平成 29 年度乳用育成牛譲渡を終了 －

碓高原牧場では、府内酪農家の後継牛の育成と和牛増産を目的に、毎年 2～7 か月齢及び 10～14 か月齢の乳用雌牛を買い上げ、全頭に和牛（黒毛和種）の受精卵を移植し、分娩する 2 か月前に酪農家に譲渡しています。

今年度は、27 頭の牛を買い上げ、良質の粗飼料をたっぷり食べさせ、足腰が強くなるよう放牧しました。その結果、病気になることなく健康に育つとともに、全頭が受胎し、酪農家に譲渡することができました。

酪農家からは、発育が良く分娩が待ち遠しいと期待が大きく、後継牛として活躍してくれることを職員一同願っています。

また、生まれた和牛子牛は和牛繁殖農家に譲渡され、引き続き農家の生産性向上に寄与していきます。



酪農家へ帰る乳牛たち



山での放牧